

冬のおたのしみ会へおこしく下さい!

	中央図書館	葦山図書館
とき	12月10日(土) 11:00~11:45	12月10日(土) 14:00~15:00
ところ	中央図書館 2階視聴覚室	葦山図書館 幼児図書室
内容	手袋人形劇、 絵本の読み聞かせなど	読み聞かせ、 大型絵本の読み聞かせなど
協力	星の会	かみふうせん

※参加料無料、事前の申し込みは不要です。



☎ 中央図書館
0558-76-5566
☎ 葦山図書館
055-949-8605

図書館だより

今月のおすすめ ~おいしく、あたたかく~

日に日に寒さが増すこの季節、心も体も温まるおいしいスープの絵本とおはなしを紹介します。



『クリスマスあったかスープ』
野中終(作)、長崎訓子(絵)

クリスマスの夜、ポンポンは、サンタさんの代役のトナカイのためにスープを作ります。料理上手なコックさん・パンダのポンポンシリーズのおはなしです。【中央】



『フラニーとメラニーもりのスープやさん』
あいほらひろゆき(ぶん) あだちなみ(え)

あかうさぎ姉妹の森の食堂。本日のスペシャルメニューは野菜たっぷりあったかスープ。続編もある絵本です。【中央・葦山】

■利用者カード、持っていますか?

市立図書館の利用者カードは、中央、葦山両館で使えます。カードは0歳から作ることができますので、赤ちゃんのカードもぜひお作りください。ただし、カードを作るときは、必ずご本人が図書館に来てください。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■12月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館 10日 11:00~

葦山図書館 10日、24日 14:00~

あやめ会館 17日 10:30~

12月の休館日	中央図書館	葦山図書館
5日(月)、12日(月)、19日(月)、23日(金・祝)、26日(月)、29日(木)~1月4日(水)	7日(水)、14日(水)、21日(水)、23日(金・祝)、28日(水)~1月4日(水)	

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 0558-76-5566

文化財通信

その138

幕末鳥取藩の挑戦 六尾反射炉

☎ 市役所文化財課
055-948-1428



鳥取県北栄町の位置図

北栄町は、那珂湊反射炉を建設した水戸藩、徳川斉昭の五男であり、実父を通じて反射炉の情報を得ていたことが

江戸時代末の日本では、葦山だけでなく、各地で反射炉が建設されました。相次ぐ外国船の来航など対外危機の高まりを受けて、海防強化のために鉄製大砲を製造する反射炉が必要とされたのです。佐賀藩の築地・多布施反射炉や水戸藩の那珂湊反射炉、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産ともなっている薩摩藩の磯反射炉や萩藩の萩反射炉などが知られていますが、山陰の大藩である鳥取藩(注1)でも、反射炉建設という近代化への挑戦が行われています。

鳥取藩は非常に長い海岸線を有している、もともと海防体制の整備が課題となっていたこともあり、安政3年(1856)頃から反射炉の建設が具体化しはじめます。

藩主池田慶徳は、那珂湊反射炉を建設した水戸藩、徳川斉昭の五男であり、実父を通じて反射炉の情報を得ていたことが

考えられます。

こうして造られたのが、六尾反射炉(鳥取県東伯郡北栄町六尾)です。しかし、鳥取藩の財政状態は厳しく、反射炉を造るための莫大な金額を捻出することは困難でした。そこで、領内瀬戸村の大庄屋である武信佐五右衛門が献金する形で、建設することになりました。技術面は、美作(現岡山県)出身の西洋砲術家で、各地で修行した後に武信家の養子となつた、武信潤太郎が担当しています。つまり六尾反射炉は、藩が建設を決め、民間がそれを引き受けるといって、他に類を見ない方法で造られたのです。

六尾反射炉は、安政4年(1857)4月の着工からわずか半年で2炉1基が完成し、鉄製大砲の製造に成功したといえます。しかも、最終的な製造数は50門以上とも言われており、葦山反射炉と比べても、優秀な性能を発揮していました。六尾反射炉で製造された大砲は、由良台場など鳥取藩が築造した台場に配備されたり、他藩からの注文に応じて売却されたりしたことがわかっています。



六尾反射炉跡

このように、高い技術力を示した六尾反射炉ですが、明治維新後は使われることなく放棄され、残念ながら現在は残っていません。跡地には、反射炉用地として造成されたとおぼしき土塁の一部があるばかりです。しかし、幕末鳥取藩における近代化への挑戦は、160年前のこの地で確かに結実していたのです。

(注1) 因幡・伯耆2カ国(現鳥取県)に32万5千石を領有。藩主は池田氏で、鳥取に政庁を置いた。



六尾反射炉跡看板